

第3期・第5回豊和村づくり協議会報告

2021年3月

豊和村づくり協議会事務局

<報告事項>

1 保育所の時計について

○1月末に交換設置済。取付作業代含めて96,950円

2 貝畑のチューリップ植えについて

○参加者：大人39人、子供6人。

○商品券デザイン料3000円、クオカード（子供）代6000円を負担。

3 「おひさまだより」第2号を発行

○1100部作製。前号から新たに市内の銀行と農協（八日市場と豊和）にも置いてもらっている。

4 「地域おこし協力隊」活用について

○市に協議会が受け入れ団体として申請したが、実現せず。

<協議事項>

1 別紙の提案・検討事項について

別紙（ホームページに掲載）について協議し、今後、以下のように進めることとした。

①「放課後教室」の夏休みの実施について

○冬休みや春休みも含めて実施する。

○豊和コミュニティーセンターを使う方向で検討する。

○支えるスタッフの確保が重要となるので、「協働組織」的な運営も視野に入れて検討していく。

○夏休みからの実施に向けて、プロジェクトをつくって進めて行く。

②「地域づくり事業立ち上げ基金」（仮称）について

○次期総会で立ち上げることとし、具体的な内容は詰めていくこととした。

③地域で必要とされている事業への支援について

○上記とも関連するので、制度をつくる方向で引き続き検討していくこととした。

④移住者への定着支援制度について

- 生活用品等のバザーについては、協議会が主催して年に1、2回行う他に LINE や協議会のホームページの活用などを含めて効果的な方法で取り組む。
- 住居のリホーム費用の無利子融資については、「費用の半額以内」には拘らない。
コースは、12万円、24万円、36万円とし、返済は毎月1万円とする。
- 対象者の要件は、別紙のとおりだが、Uターン者も対象とする。

⑤小学校入学者へのお祝い金は、2万円として今年の4月入学児童から対象として実施する。

2 耕作放棄地解消への支援について

- ①耕作放棄地を賃借して耕作を計画している方から畑への復元費用の助成の要望について協議し、基金の使用目的として規約でも「耕作放棄地の解消」がうたわれていることから助成金を支給することとした。金額としては、以下の基準を踏まえて決めることとなる。
- ②制度化する必要があることから、以下をベースに次回協議会（総会）に提案して決めることとなった。

○助成する場合の条件

- ・ 対象農地は、豊和地区内であること
 - ・ 農地の所有者が農地に復元する場合は対象外とする
 - ・ 賃借する人が豊和地区の人、または、豊和地区内で実質的に農業を行っていること
 - ・ 対象農地の復元を助成する必要があるかどうかについては、農業委員会の耕作放棄地に関する基準を踏まえて、農業委員の意見を受けて個別に判断する。
- ・ 助成金額については、前記の基準を踏まえて、1000㎡あたり1万円、又は1万5000円のいずれかとする。

3 総会について

- 4月11日（日） 9時30分から豊和コミュニティーセンターで行います。
構成員以外のみなさんの参加も自由ですので、是非ご参加ください。
*マスク着用での参加をお願いします。